

(2) 第3期山口県がん対策推進計画の数値目標の達成状況

<数値目標の状況>

・評価欄 … ◎：達成、○：改善、●：維持、△：後退

第1 がんに関する理解の促進

指標	計画策定時	現状値	目標値	評価
がん教育を実施する県立高等学校の割合（総合的な探求の時間や特別活動等、体育・保健体育科の授業以外での実施）	12.9% [H28(2016)年度]	14.3% [R5(2023)年度]	増やす [R6(2024)年度]	◎
学校が行うがん教育に協力するがん拠点病院等の数	3か所 [H28(2016)年度]	5か所 [R5(2023)年度]	増やす [R6(2024)年度]	○

第2 県民総ぐるみで取り組むがん予防・早期発見の推進

指標	計画策定時	現状値	目標値	評価
成人喫煙率の減少 （喫煙をやめたい人がやめる） ※「健康やまぐち21計画」から	男性 27.1% 女性 6.9% [H27(2015)年]	男性 26.4% 女性 4.7% [R4(2022)年]	男性 16.4% 女性 1.6% [R4(2022)年度]	○ ○
受動喫煙防止対策を行っていない施設の割合の減少 （保健医療福祉施設・官公庁・店舗 娯楽施設・企業（職域）） ※「健康やまぐち21計画」から 目標値は、計画策定当時の基準値 （H20年度）を基に設定	保健医療福祉施設 3.7% 官公庁 3.0% 店舗娯楽施設 12.7% 企業（職域） 6.2% [H25(2013)年度]	保健医療福祉施設 4.0% 官公庁 0.6% 店舗娯楽施設 10.9% 企業（職域） 2.4% [R5(2023)年度]	保健医療福祉施設 0% 官公庁 0% 店舗娯楽施設 15.4% 企業（職域） 0% [R4(2022)年度]	○
食塩摂取量（成人1人1日あたり） の減少 ※「健康やまぐち21計画」から	男性 10.7g 女性 9.1g [H27(2015)年]	男性 9.5g 女性 8.1g [R4(2022)年]	男性 9.0g未満 女性 7.5g未満 [R4(2022)年度]	○ ○
野菜摂取量（成人1人1日あたり） の増加 ※「健康やまぐち21計画」から	全ての野菜 291.7g 緑黄色野菜 93.6g [H27(2015)年]	全ての野菜 234.3g 緑黄色野菜 75.7g [R4(2022)年]	全ての野菜 350g以上 緑黄色野菜 120g以上 [R4(2022)年度]	△
果物摂取量（成人1人1日あたり） 100g未満の人の割合の減少 ※「健康やまぐち21計画」から	54.9% [H27(2015)年]	57.1% [R4(2022)年]	30%以下 [R4(2022)年度]	△
運動習慣のある人の増加割合 （30分・週2回の運動を1年以上） ※「健康やまぐち21計画」から	20歳～64歳 男性20.5% 女性17.8% 65歳以上 男性33.8% 女性24.2% [H27(2015)年]	20歳～64歳 男性30.0% 女性20.8% 65歳以上 男性44.4% 女性38.8% [R4(2022)年]	平成22年値より 10%増やす 20歳～64歳 男性 37% 女性 33% 65歳以上 男性 41% 女性 36% [R4(2022)年度]	○ ○ ◎ ◎
生活習慣病のリスクを高める量を 飲酒している者の割合の減少 ※「山口県アルコール健康障害対 策推進計画」から	男性 14.7% 女性 4.4% [H27(2015)年]	男性 12.4% 女性 5.9% [R4(2022)年]	男性 13.0% 女性 減少させる [R3(2021)年度]	◎ △

指標	計画策定時	現状値	目標値	評価
C型肝炎ウイルス検診受診者の累積数（県・市町事業の累積）	206,792人 〔H28(2016)年度〕	250,237人 〔R4(2022)度〕	272,000人 〔R5(2023)年度〕	○
市町、職域等を含むがん検診受診率（子宮頸がん、乳がんについては過去2年間の受診率）	胃がん 男性43.5% 女性29.9% 肺がん 男性50.0% 女性37.5% 大腸がん 男性39.1% 女性29.2% 子宮がん 女性37.3% 乳がん 女性36.1% 〔H28(2016)年〕	胃がん 男性44.3% 女性28.8% 肺がん 男性51.6% 女性39.0% 大腸がん 男性43.5% 女性33.0% 子宮がん 女性34.9% 乳がん 女性34.8% 〔R4(2022)年〕	全ての部位で 50%以上 〔R5(2023)年度〕	○ △ ◎ ○ ○ ○ ○ △ △
精密検査受診率（部位別（県平均））	胃がん 男性86.6% 女性94.8% 肺がん 男性89.6% 女性93.0% 大腸がん 男性75.4% 女性76.5% 子宮がん 女性68.5% 乳がん 女性93.7% 〔H27(2015)年度〕	胃がん 男性95.5% 女性96.3% 肺がん 男性86.4% 女性92.6% 大腸がん 男性76.1% 女性79.6% 子宮がん 女性78.3% 乳がん 女性92.8% 〔R3(2021)年〕	全ての部位で 90%以上 〔R5(2023)年度〕	◎ ◎ △ ◎ ○ ○ ○ ◎
職域保険者と協定（※）を締結している市町数 ※健康づくりの推進に向けた包括的連携に関する協定	3市町 〔H28(2016)年度〕	19市町 〔R5(2023)年度〕	19市町 〔R5(2023)年度〕	◎

第3 患者の視点に立ったがん医療の充実

指標	計画策定時	現状値	目標値	評価
がん年齢調整死亡率（75歳未満） （人口10万対）	男 102.1 女 58.8 （全国平均 男 95.8 女 58.0） 〔H28(2016)年〕	男 76.9 女 55.8 （全国平均 男 79.1 女 53.9） 〔R5(2023)年度〕	全国平均以下 〔R5(2023)年度〕	◎ ○
がん治療認定医人口10万対医師数	9.6人 （全国平均 11.6人） 〔H28(2016)年度〕	11.9人 （全国平均 14.6人） 〔R5(2023)年度〕	全国平均以上 〔R5(2023)年度〕	○
がん認定看護師を配置する拠点病院等の数（放射線療法、化学療法、緩和ケアの3分野全てを配置している病院）	4か所 〔H29(2017)年度〕	4か所 〔R5(2023)年度〕	8か所 〔R5(2023)年度〕	●

指標	計画策定時	現状値	目標値	評価
院内緩和ケアチームを設置している医療機関数	21か所 [H29(2017)年度]	22か所 [R5(2023)年度]	増やす [R5(2023)年度]	◎
がんリハビリテーションの基本的技術取得を目的とした院内研修会を実施するがん拠点病院等の数	6か所 [H29(2017)年度]	3か所 [R5(2023)年度]	全ての拠点病院等 [R5(2023)年度]	△
地域がん登録・全国がん登録の精度指標 ※全国がん登録への移行に伴い、R元年度から精度指標がDCNからDCIに変更	DCN 8.9% DCO 5.5% IM比 2.15 (H25年罹患症例登録) [H28(2016)年度]	<u>DCI</u> 2.5% DCO 1.5% IM比 2.49 (R2年罹患症例登録) [R5(2023)年度]	精度基準Aを維持 DCN<20% DCO<10% IM比≧2.0 [R5(2023)年度]	◎ ◎ ◎
がん手術実施病院（※）のうち、院内がん登録実施病院の割合（※月1件以上、がん拠点病院等を除く）	41% [H28(2016)年度]	63% [R5(2023)年度]	70% [R5(2023)年度]	○

第4 がんにかかっても安心して暮らせる地域社会の構築

指標	計画策定時	現状値	目標値	評価
がん相談支援センターの相談員のうち、「国立がん研究センター相談員基礎研修3課程」の修了者の割合	48% [H28(2016)年度]	73% [R5(2023)年度]	70% [R5(2023)年度]	◎
ピア・サポート研修の受講者数の増加	— [H28(2016)年度]	14人 [R5(2023)年度]	増やす [R5(2023)年度]	◎

<数値目標の達成状況>

目標値を掲げている22指標45項目の達成状況は次表のとおり

評価区分	内 容	項目数
◎ 達成	目標値を達成	17項目 (37.8%)
○ 改善	計画策定時から値が改善	19項目 (42.2%)
● 維持	計画策定時から値の変動なし又は変動わずか	1項目 (2.2%)
△ 後退	計画策定時から値が後退	8項目 (17.8%)
合 計		45項目